

あじがさわ

広報

2022

1月

No.608



《主な内容》

▽まちの取組

鰐ヶ沢町×鰐ヶ沢高校

高校存続に向け支援体制を強化

▽まちのわだい ヒラメのツク丼30万食突破！ ほか

▽鰐ヶ高通信 SBP研究会活動報告、鰐ヶみらい塾

《今月の表紙》

鰐ヶ沢こども園

警察犬とふれあい体験
11月18日、鰐ヶ沢こども園で警察犬もみじとの
ふれあい体験が行われました。

活気のある賑やかな鰺ヶ沢町に 第2期平田町政がスタート

任期満了に伴う鰺ヶ沢町長選挙が11月30日に告示され、現職の平田衛氏のほかに立候補の届出がなかったため、12月5日、無投票で平田衛氏が再選を決めました。翌6日には当選証書付与式が行われ、須藤壽選挙管理委員長から平田衛氏へ当選証書が手渡されました。
任期は令和3年12月27日から令和7年12月26日までです。

このたびの鰺ヶ沢町長選挙において、無投票で再選いただき、二期目の重責を担わせていただくことになり、改めてその責任の重さに身の引き締まる思いです。

さて、この四年間を振り返ると、後半の二年間は、新型コロナウイルス感染症の対応に追われましたが、町ではコロナにしっかり対応してきたと思っております。

一方で、町の歴史や食などの資源を活用し活性化に努めるとともに、町のプロモーション（宣伝活動）を徹底して行い、鰺ヶ沢町の知名度、認知度の向上に努力してまいりました。

さらに、七里長浜港から津軽港への名称変更や港湾利活用に向けた活動の拡大など、青森県や国とのつながりも強くなってまいりました。

こうした四年間で培ってきたまちづくりの土台を今後はより盤石なものに

し、町のさらなる飛躍を目指してまいります。

そのためには、まず第一の取組として、新型コロナウイルス感染症対策について、ワクチン接種などの感染予防対策、経済対策にしっかり取り組んでまいります。

第二の取組として、人口減少社会のなかにあっても、町民の皆さまがずっと住み続けられるまちにしていくなため、医療の確保、福祉の充実、健康で長生きできる健康対策、子育て、また、生活道路や水道、ごみ処理、し尿処理、防災など、生活環境を維持してまいります。

さらに、人材を育成する教育文化にも力を入れてまいります。

第三の取組としては、地域経済をしっかりと回していくことです。そのためには、町の様々な資源に磨きをかけ交流人口を増やしていくこと、また、

農林水産物の販売体制整備などにより、農林水産業、観光、商工業の振興に結びつけてまいります。

こうした三つの取組を通じて、私は、「鰺ヶ沢町を活気のある賑やかなまち」に、また、「我々の子や孫にしっかりと託せる、希望の持てるまち」を目指してまいります。

結びになりますが、今後も、初心を忘れることなく、町民の皆さまのため、町発展のため、誠心誠意、まちづくりに取り組んでまいります。

どうか、これまで以上のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

鰺ヶ沢町長 平田 衛



鰯ヶ沢町×鰯ヶ沢高校 高校存続に向け支援体制を強化

11月12日、県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画により、令和5年度から鰯ヶ沢高校（以下、鰯高）が地域校となることが決定しました。これを受け町では、鰯高存続に向けて支援体制の強化及び新たな取組を行うこととしました。今号ではその内容についてご紹介します。

連携して行ってきた取組

青森県教育委員会による県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画（令和5年度～9年度）では、鰯高は地域校となり、2年間連続して募集人員の2分の1未満の入学人数だと募集停止に向けた話し合いになります。

これに対し、前号では町が2つの要望活動を行ったことを紹介しました。町では以前から、鰯高と連携協定を締結するなど、様々な支援や取組を行ってきましたが、前述の決定を受け、町はさらに支援や取組を充実させていくこととしました。

具体的には、地域密着型の取組であるSBP研究会や学校行事への支援を拡充させるほか、来年度の入学生に対する入学時の金銭的支援を行います。

- ◆ 町と鰯高が連携協定を締結
- ◆ I-T特別授業
楽天市場に出入店している地元企業の販売ページ作成や町・高校のPR動画の作成
- ◆ 鰯高SBP研究会事業
町プロモーション事業を展開し、鰯高SBP研究会が力士くんおやきの販売促進と新規具材を開発
- ◆ 地域活動
町内ごみ拾いや流し踊り、鰯ヶ沢トライアスロン大会など
- ◆ 広報あじがさわでの情報発信
- ◆ 町内外中学校へのPR活動
- ◆ 鰯高魅力化アンケートの実施及び意見交換会

今年度からの新たな取組

- ◆ 鰯ヶ沢高校支援助成金事業
青森県立鰯ヶ沢高等学校後援会に助成金を交付し、生徒の様々な活動などを支援
 - ◆ 検定費用の一部補助
実用英語技能検定2～3級や危険物取扱者試験丙・乙種などを対象に、資格取得時の検定費用の一部を補助
 - ◆ 部活動遠征費補助
部活動に励む生徒に対し、大会遠征時のタクシー借上料や宿泊費を補助
 - ◆ 学校行事に係る費用補助
流し踊りに参加した生徒の浴衣クリーニング代及び浴衣購入代を補助
 - ◆ 入学時必要経費補助事業
(令和4年度入学生から)
新入生に対し、入学時に必要な教科書・副教材、体育ウエア・上履き代、合計4万1862円を全額補助
 - ◆ 地域活性化協議会の設立
(令和4年1月予定)
鰯高活性化に向けた教育環境の充実を図るため、鰯高と地域などが一体となり方策を検討
- 町では、鰯高との連携を強化し、鰯高の存続と将来様々な分野で活躍する人材の育成に向けて、鰯高のPR活動

や魅力化創出に対するより一層の支援を行ってまいります。
町政策推進課
地域経営戦略班(内337)



鰯高生との意見交換会の様子

鰯高応援Instagram開設！

鰯高応援プロジェクト★

鰯高卒業生が鰯高の活動を紹介していきます。ぜひフォローをお願いします！

ID : @ajiko_miryoku

『鰯高が輝く。町も輝く。』
～鰯高の活性化が
町の元気の源へ～



皆さまに愛されて10周年！ ご当地グルメ「鱈ヶ沢ヒラメのヅケ丼」30万食突破！



左から住吉貴恵さん、砂津貴さん、治彦さんご家族、ヒラメとツケどん、平田町長



食事中、何度もおいしいと話していました

平成23年春に発売され、10周年を迎えた町のご当地グルメ「鱈ヶ沢ヒラメのヅケ丼」が、累計30万食を突破しました。

これを記念し、12月10日、食事処地魚屋たきわで30万食達成記念セレモニーが開催され、この日最初にヒラメのヅケ丼を注文した住吉治彦さんご家族（八戸市）に、平田町長から記念証と記念品が贈られました。

住吉さんは「何度か鱈ヶ沢町を訪れており、記念すべき時にヒラメのヅケ丼を食べられて嬉しい。ヒラメの身のツヤとぷりぷりとした食感がすばらしい」と話してくれました。

鱈ヶ沢ヒラメのヅケ丼は、町ならではの食材を使った新たな名物を生み出そうと、町商工会や町観光協会、

宿泊業者などで構成する町地域資源活用推進協議会「生業づくり専門部会」が試作を重ね、平成23年5月に誕生しました。

鱈ヶ沢ヒラメのヅケ丼は、白神山地を源流とする清流と日本海の荒波で育ったヒラメを使用し、店舗毎に趣向を凝らしたタレに漬け込んでご飯の上にたっぷりとのせた極上の一品です。

誕生当初は町内10店舗での提供でしたが、現在は町内飲食店やスーパーなど12店舗で提供しています。

冬の寒さで一段とヒラメの身が引き締まり旬を迎えている今、ご家族やご友人と「鱈ヶ沢ヒラメのヅケ丼」を味わってみてはいかがでしょうか。

鱈ヶ沢ヒラメのヅケ丼提供店

【店内での提供】

- ドライブイン夕風（通年提供）
- 食事処 地魚屋 たきわ（冬期間休業）
- 割烹 水天閣（通年提供）
- 食堂どん（通年提供）
- 鱈ヶ沢温泉 水軍の宿（通年提供・要予約）
- ロックウッド・ホテル&スパ（期間限定提供・要予約）
- 食事処 波真夕（通年提供）
- 居酒屋 良治（通年提供）
- 児雷也（通年提供）

【弁当での提供】

- スーパーとびしま（通年提供）
- K2マート（通年提供）
- 鱈ヶ沢魚河岸かさほう（五所川原市・通年提供）

※水揚げや仕入れ状況により提供できない場合がございますので、事前に各店舗へお問合せください。

関政策推進課 観光商工班(☎344・346)



肉まんを試食する町三役

町観光協会がご当地肉まんの試作品完成報告

11月15日、鱈ヶ沢町観光協会（杉澤廉晴会長）が町役場を訪れ、ご当地肉まんの試作品完成報告会を行いました。

長谷川自然牧場（長谷川光司代表取締役）の熟成豚もも肉活用を検討していた町観光協会では、らーめん寛の店主・三上進さんに「地元で愛される肉まん」の開発を依頼。完成した試作品は、津軽地方の郷土料理「けの汁」の具材と豚肉を味噌で味付けし、甘めの皮で包んだ甘辛味の肉まんに仕上がりました。

町観光協会では、町内企業などでも試食会の開催を予定しており、寄せられた意見をもとに商品名などを決定し、来年秋の販売を目指しています。

鱈ヶ沢こども園園児が勤労感謝訪問

11月23日の勤労感謝の日を前に、同月16日、鱈ヶ沢こども園（齊藤芳子園長）の年長児6名が町役場を訪れ、「寒くなっても風邪を引かないよう、お仕事頑張ってください」と大きな声で感謝の言葉を伝えました。

園児が描いた大きな虹の絵やプールで遊んでいる絵を受け取った平田町長は「皆さんのおかげで元気になりました。皆さんとご家族のため、一生懸命働きます」とお礼の言葉を述べました。

いただいた作品は、1階インフォメーションカウンターなどに展示しています。



お仕事を頑張ってください



瑞宝単光章を受章された佐藤正由さん

佐藤正由さんが瑞宝単光章を受章

佐藤正由さん（上野）が令和3年秋の叙勲において瑞宝単光章（消防功労）を受章され、11月22日、町役場で伝達式が行われました。

佐藤さんは昭和55年に町消防団員に入団。令和元年10月に退団するまで約40年にわたり、地域の火災予防・防災活動に対して献身的に取り組みました。

また、平成26年からは分団長として消防団の運営や後進の育成強化に尽力されました。

受章について佐藤さんは、「仲間たちと理解ある家族の応援があったからこそ」と感謝の言葉を述べていました。

町老人クラブが町内史跡めぐりを開催

11月17日、鱈ヶ沢町老人クラブ連合会（小島千代枝会長）の会員28名が町内の史跡めぐりを行い、町社会教育課・中田書矢総括学芸員の解説のもと、大高山忠魂碑や天童山などをめぐりました。

来生寺では園村義誠住職が、北前船の船乗りが寄進した吊り灯籠や約250戸を焼いた昭和7年の鱈ヶ沢町大火のことなどを話しました。参加者は、時に頷いたり笑ったりして話に聞き入っていました。

参加した齋藤美保子さん（館）は「学生の時のように楽しく勉強できてとてもよかった」と話してくれました。



水ふきイチョウ（来生寺）の前にて

舞戸小学校がアルミ缶回収優秀校に



左から小笠原取締役、廣岡君、藤田校長

アルミ缶リサイクル協会では、アルミ缶回収活動で優秀な活動実績をあげた小・中学校を毎年表彰しています。

令和3年度の小・中学校回収協力者表彰優秀賞に舞戸小学校（藤田昭彦校長）が選ばれ、11月26日、同校で表彰式が行われました。

ボランティア委員長の廣岡蒼唯君（6年）は小笠原紙業（弘前市）の小笠原敏之取締役から表彰状を受け取ると、「町や学校のために頑張ってきた。協力してくれた先生や家族にありがとうと伝えたい」と感謝の言葉を述べました。

舞戸小学校では10年以上にわたって回収活動を行っており、令和2年にはアルミ缶を合計218kg、1人当たり約1kg回収しました。

正射必中！弓道全国大会での活躍を誓う

11月16日、弘前高校（古川浩樹校長）2年の一戸柁宏さん（中村町）が、12月23日から茨城県水戸市で行われる「全国高等学校弓道選抜大会」個人競技への出場報告のため町役場を訪れました。

一戸さんは、10月24日に行われた秋季県下高校弓道大会において、12射中9射で個人2位の成績を収め、全国大会への出場を決めました。一戸さんが「全国大会では実力を出し切ります」と抱負を述べると、加藤副町長は「良い成績を残せるよう頑張ってください」と激励しました。

高校から弓道を始めた一戸さんは「弓道は気持ちの揺れが如実に結果に表れる。どんな時でも平静を保てるように身体にフォームを覚えさせるのが大事」と話していました。



左から加藤副町長、一戸さん、阿彦教育長

三ッ谷光造さんが町特別賞を受賞

11月29日、陸上競技で優れた功績を収めた三ッ谷光造さん（七ツ石町）が鯨ヶ沢町特別賞を受賞しました。

これは、8月29日に弘前市で開催された青森マスターズ陸上競技選手権大会M90（男子90～94歳）のリレー走者として、これまでの記録を400mリレーでは40秒近く、1600mリレーでは2分45秒余り更新するタイムを出し、世界新記録樹立を成し遂げたことによるものです。

三ッ谷さんは「光栄な賞をいただきありがとうございます」と受賞の喜びを述べました。

大会前、万全の体調でないにも関わらず他のメンバーに迷惑をかけまいと調整し、世界新記録を打ち立てた三ッ谷さん。今後の目標は、95歳までマスターズの記録に挑戦することと話してくれました。



町特別賞を受賞した三ッ谷さん

14年ぶり！ジュニアバスケットクラブが県予選へ

12月2日、あじがさわジュニアバスケットボールクラブ男子チームのメンバー9名が、12月11日から十和田市で行われる「全国ミニバスケットボール大会青森県予選会」への出場報告のため役場を訪れました。

これは、11月中旬につがる市で開催された同大会西北五地区予選会で優勝したことによるもので、地区予選会での優勝は実に14年ぶりです。

舞戸小6年の井上稟凰キャプテンは、「これまでの努力が地区予選会優勝という形で実って嬉しかった。県予選会でも勝ち進み、全国へ進みたい」と意気込みを話してくれました。



あじがさわジュニアバスケットクラブの皆さん

防災

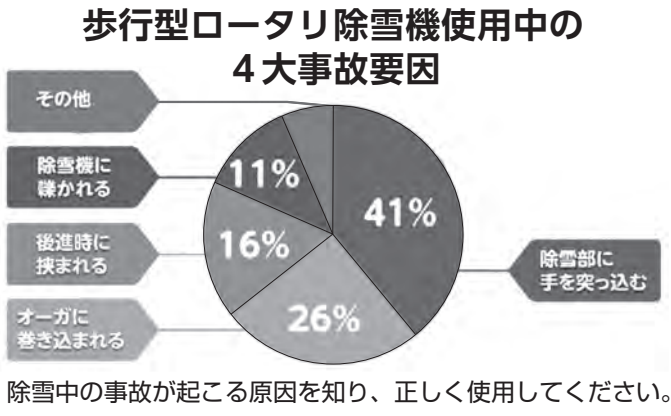
除雪機による事故を防ごう

※町では「出前防災講座」を実施しています。町内会で自主防災組織を立ち上げてみませんか。講座の申込・お問合せは下記までご連絡ください。

問総務課 防災班(☎317・318)

正しい操作で、安全除雪!!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作を行いましょう。



除雪機による事故を防ごう!

人がいる時は使わない!
作業中は、絶対にまわりに人を近づけない。

エンジンを掛けたまま離れない!
作業の時以外は、必ずエンジンを止める。

雪かき棒を使って!
雪詰まりを取り除く時は、エンジンを止めて必ず雪かき棒を使う。

後方注意!
後進する時は、足もとや後方の障害物に気をつける。

使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

除雪機安全協議会 <http://www.jmma.or.jp/jyokyo.html>

- (1) 作業を行う前に必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- (2) 安全装置が正しく作動しない状態では使用しないようにしましょう。また、デッドマンクラッチ機構を意図的に無効化したり、故障を放置したままでは使用しないようにしましょう。
- (3) 雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジン停止し、回転部(オーガ、プロワ)が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- (4) 回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- (5) 後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物には十分注意しましょう。
- (6) 除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。



被災時対応について話し合う参加者

気象庁「あなたの街の防災情報」
鯉ヶ沢町の防災情報が一目で分ります。詳細は気象庁HPをご覧ください。



自主防災体験研修会を開催

11月19日、県と町が共催で自主防災体験研修会を開催しました。

これは自主防災組織の必要性を理解し、組織を立ち上げることで地域の防災力向上を図ることを目的とし、組織を立ち上げようとしている地区住民34名が参加しました。

青森県防災アドバイザーの瀧本浩一さんが「自主防災組織の役割と活動について考える」をテーマに講演し、参加者は自主防災組織や共助の重要性について理解を深めました。

また、参加者は、町が豪雨に襲われることを仮定して、高齢者など要配慮者への対応を、居住地図を使いながら話し合いました。

宮浜の木村房代さんは「一人暮らしの高齢者が増えているので、災害時の対応で参考になった」と話してくれました。

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

1月のテーマ「運動」

【身体活動量を増加させるポイント】

だんだんと寒くなってきて、外出したり体を動かしたりする機会が減ってきていませんか？

冬は寒さにより末梢の血管が収縮し、血圧が低下しやすくなります。適度な運動は血圧や血糖値を改善させ、様々な病気の予防にもつながるといわれています。体を動かすことを意識するだけで、身体活動量を増加させることができます。今回は、簡単に身体活動量を増加させるポイントを紹介します。

目覚めと同時にストレッチ

朝、目が覚めたらその場で体を伸ばすストレッチをしてみましょう。

寝起きのストレッチは、眠気やだるさを軽減させる効果があるといわれています。



歩幅を広くして速く歩く

歩くときは、かかとから着地し、足の親指でしっかり蹴りだすことを意識します。

座りすぎを避ける

座っている時間が長いと健康問題が発生する可能性が高いことが知られています。

30分に1回は立ち上がり、体を伸ばしてみましょう。かかとの上げ下ろし運動やふくらはぎのマッサージも血行不良を防ぐことができるのでおすすめです。



【1月の乳幼児健診日程】 ※受付時間をご確認のうえ、ご来場ください。

健診	健診日【受付時間】	場所	対象	持ち物
3歳児健診	1月20日(木) [12:20~12:40]	中央公民館 2階和室	平成30年6月・7月・8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票ほか
乳児健診	1月27日(木) [13:00~13:20]		3か月児：令和3年9月生まれ 6か月児：令和3年7月生まれ 10か月児：令和3年3月生まれ	母子健康手帳 バスタオル
すくすく 健診	1月28日(金) [12:50~13:00]		令和元年6月・7月・8月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票ほか

五所川原保健所

こころの健康相談

1月13日(木) 13:00~14:00

電話 0173-34-2108 (要予約)



1月・2月は、
「私たちの献血」キャンペーン月間です。

風邪の流行などで献血者が減少するこの季節。

20歳の若者をはじめとする皆さまの献血へのご協力をお願いします。



新型コロナウイルスワクチン接種 追加接種（3回目）のお知らせ

町では、既に12月から鱈ヶ沢病院の医療従事者への追加接種を開始しています。
また、今後始まる町民の皆さまの接種会場は、山村開発センターとなります。
なお、接種券は順次対象の皆さまへ郵送されますので、接種券が届いてから予約して下さるようお願いいたします。接種時期、予約方法等接種に関しては、毎戸配布されたチラシをご覧ください。

個別健（検）診の申込み受付中！

個別健（検）診の申込みを随時受け付けています。今年度の対象となる方は、負担の少ない料金で受診することができます。まだ受診していない方はこの機会にぜひご利用ください。
なお、健（検）診受診には期限がありますので、申込みはお早めをお願いします。

特定健診・後期高齢者健診

【対象】 40歳以上の国民健康保険加入者および後期高齢者医療保険加入者
【料金】 無料（本来は8,591円）
【指定医療機関】
鱈ヶ沢病院・越前医院・七ツ石内科
【受診期限】 令和4年2月28日（月）
【申込先】 ほけん福祉課
国民健康保険班
(☎136、137)

胃がん検診(胃内視鏡検査)

【対象】 50歳以上の昭和偶数年生まれ
【料金】 2,000円（本来は14,650円）
※無料クーポンは利用できません
【指定医療機関】 鱈ヶ沢病院
【受診期限】 令和4年3月31日（木）
【申込先】 ほけん福祉課
健康推進班(☎145)
*予約状況により、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

婦人検診

【対象】
子宮頸がん検診：20歳以上の前年度未受診の女性
乳がん検診：40歳以上の前年度未受診の女性
【料金】 各500円
※無料クーポンが利用できません
（本来は子宮頸がん検診5,170円、乳がん検診3,575～4,675円）
【指定医療機関】
申込みの際、お問合せください
【受診期限】 令和4年3月31日（木）
【申込先】 ほけん福祉課
健康推進班(☎145)

予防接種は冬休み中に受けましょう！

●4月に小学校に入学するみなさん

麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）2期の接種期限は令和4年3月31日までです。

●小学校6年生のみなさん

二種混合ワクチンの接種期限は13歳の誕生日の前日です。

中学校に入学すると勉強や部活で忙しく接種を逃しがちとなります。ぜひ早めに受けましょう。

※上記対象者以外の方も、お子さんの予防接種の受け忘れがないか、改めてチェックしてみてください。

申・問ほけん福祉課 健康推進班(☎144・145・146・147)

医療法人 敬生会

越前

循環器内科
呼吸器内科
内科

医院

院長 越前 崇

舞戸町字上富田220-1 ☎72-5151(代)



介護老人保健施設

いらみのおさと

深浦町大字関字小島崎53-1
☎84-3111(代)

こんにちは！地域包括支援センターです!!

～超高齢社会について考える～



▼超高齢社会とは？

65歳以上の人口割合が全人口の7%を超えると「高齢化社会」、14%を超えると「高齢社会」、21%を超えると「超高齢社会」と呼ばれます。

日本は、1970年に高齢化社会に突入し、その後も高齢者人口は増加を続け、1994年に高齢社会を迎えました。高齢社会となって以降も少子高齢化に歯止めはかからず、2007年に超高齢社会を迎えました。

鱈ヶ沢町では、高齢化率44%（令和3年10月末時点）に達し、超高齢社会といえます。



▼2025年問題とは？

2025年には、第1次ベビーブームの時期（1947～1949年）に生まれ、さまざまな分野で日本の成長をけん引してきた世代（団塊の世代）約800万人が75歳以上となり、国民4人に1人が後期高齢者（75歳）という時代に突入します。それにより社会構造や体制が大きな分岐点を迎え、雇用、医療、福祉など、さまざまな分野に影響を与えることを「2025年問題」といいます。社会的影響の1つとして、医療費や介護費の増大、またそれに伴う現役世代の負担の増大などの影響があります。

それを踏まえ、町では超高齢社会を元気に生きるための学習会を下記日程で開催することにしました。

🌸 ～超高齢社会を考える学習会～ 🌸

○日時・テーマ

第1回 令和4年2月2日（水） 10:00～11:00

テーマ「町の現状について」～超高齢社会を元気に生きるために～

- ・30年前、現在、5年後、10年後の鱈ヶ沢町
- ・未来の自分を考える（5年後、10年後）
- ・介護予防の方法

第2回 令和4年2月9日（水） 10:00～11:00

テーマ「認知症について」～避けては通れない認知症～

- ・認知症とともに生きるために
- ・認知症予防の方法

第3回 令和4年2月16日（水） 10:00～11:00

テーマ「人生会議（ACP）について」～自分の人生は自分が決める～

- ・いつかではなく、今。人生会議はなぜ必要
- ・終活を考える（もしバナカード体験、エンディングノート体験）



○場所：役場2階委員会室 ※受付は9:30から

○講師：地域包括支援センター職員

○申込方法：地域包括支援センターまで電話でお申込みください

○料金：無料

○対象：町民

○定員：20名程度、参加者4名以上で開催

○申込締切：各回前日まで

☎ 問ほけん福祉課 地域包括支援センター（☎124・125・126・127）

医療法人 梟衆会

七ツ石内科 鱈ヶ沢町大字七ツ石町27-1
TEL 0173-72-2879

厚生労働大臣認定
IGON 今労働衛生コンサルタント・産業医事務所

院長 今 昭人

■診療時間／午前受付 8:30～13:00
午後受付 14:30～18:00
■休診日／木曜日・日曜日・祝日

広報あじがさわ有料広告

健康 万歩計

健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすために必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。
(広報あじがさわでは不定期に掲載しています)

《今月のドクター》

一戸久人先生

つがる市民診療所 所長



高血圧の話

高血圧は自覚症状が少ないですが、徐々に動脈硬化をきたし血管の病気になりやすくなります。(脳では脳出血や脳梗塞に、心臓では狭心症や心筋梗塞などがあり、他に胸部や腹部の大動脈疾患や、足の血管の病気もあります。)

昔は、加齢で自然に血圧が上がるものとして、あまり積極的に治療しなかった時期がありました。血圧と病気の関係について色々比較した報告が積み上がり、以前よりも下げたほうが良いことがわかってきたため、血圧の目標値が徐々に変更されてきました。

自分で測定して血圧が高かったり、健診などで高いと指摘された方は、医療機関を受診してください。家庭での血圧の記録(朝食前と就寝前の血圧)を持参して頂くと、診断と治療の助けになります。医療機関では、高血圧の原因を探し生活習慣の変更や降圧剤などで、患者さんが血管の病気になる可能性を

減らせるよう対処をしていきます。

血圧を家庭で記録していくと、自分の血圧の変動の傾向がわかってくると思います。一時的に高くなることもまれでなく、他に症状がなく血圧が高いということだけだと、安静で改善することが多く、急いで下げる処置は昔のようにはしなくなりました。本当に必要なとき(脳出血などの高血圧緊急症のとき)でなければ、緊急の降圧はかえって良くないことがわかったためです。

手足のしびれ、しゃべりづらい、胸背部痛やめまい、嘔吐など他の症状があれば別ですが、血圧上昇のみの時は、平日の受診時のご相談をすすめています。(血圧を急いで下げる対処が必要な高血圧緊急症として、脳出血、脳梗塞、急性大動脈解離、心筋梗塞、不安定狭心症、褐色細胞腫クリーゼ等がありますが、血圧上昇以外の症状を伴い、そちらの症状をメインとして受診されることが多いです。)

こんにちは！地域おこし協力隊です



鮭の飯寿司を作りました



完成が待ち遠しいです！

11月下旬、赤石漁協女性部の皆さまに「鮭の飯寿司」の作り方を教えていただきました。飯寿司は魚を塩と米飯で乳酸発酵させるなれずしの一種で、その発酵によって酸味が生じるそうです。ということをおこの体験で初めて知りました(笑)。酢を使用した食べ物だと思っていたので、レシピに酢の名前が無いのを見たときは忘れていたのかな？と思ってしまいました…。酢を入れて作る家庭もあり、それぞれの地域や家庭によって味の差が結構あるようですね。色々な家庭の味を食べてみたいです。

関西に住んでいた経験もある中村は、滋賀県の郷土料理である「鮎寿司」が大好物です。鮎寿司も飯寿司と同じなれずしの一種ですが、鮭の飯寿司とは全く違った仕上がりです。臭みが強く、口の中に入れるとその臭みが何倍にも膨れ上がります。しかし、そのクセはまるでチーズのようだといわれており、高級なものほど臭いものが多いです。中村も幼少期は鮎寿司を開封することすら嫌がっておりましたが、今では数千円を払ってでも食べたいというほどの好物となっております。

同じ日本でも鮭の飯寿司や鮎寿司のように多種多様な郷土料理があり、興味深いものですね。(地域おこし協力隊 中村 亮介・川村 遊)

ツイッター・インスタグラム 更新中！

鱈ヶ沢で獲れている魚をツイッターやインスタグラムで紹介しています。ぜひフォローお願いします。



ツイッター
@aji_gyogyo



インスタグラム
@aji.gyo

令和4年度分有料広告を募集します

◆町公用封筒への広告募集！

～町の郵便用封筒に、広告を載せてみませんか？～

【町公用封筒】

封筒のサイズ・色 長形3号（縦23.5cm×横12cm）、グレー
 広告の規格 縦5cm×横10cm
 広告の掲載場所 封筒うら面
 募集広告数 3枠（1企業につき1枠まで）
 主な内容物 役場各課の発行物（会議案内、各種通知、一般通信文書等）
 発行予定枚数 15,000枚
 封筒の使用期間 令和4年4月1日から、上記発行枚数を使い切るまで
 広告料 町内の広告主 53,400円 / 町外の広告主 64,100円（※発行枚数15,000枚の場合）



【介護保険封筒】

封筒のサイズ・色 洋形4号（縦10.5cm×横23.5cm）、茶色
 広告の規格 縦7cm×横8cm
 広告の掲載場所 封筒うら面
 募集広告数 2枠（1企業につき1枠まで）
 主な内容物 納入通知書送付、還付・65歳到達通知書等
 発行予定枚数 10,000枚
 封筒の使用期間 令和4年4月1日から、上記発行枚数を使い切るまで
 広告料 町内の広告主 39,900円 / 町外の広告主 47,900円（※発行枚数10,000枚の場合）



◆町指定ごみ袋への広告募集！

町指定ごみ袋は、町内のほとんどの事業所や世帯で使用され、年間約50万枚が消費されている宣伝効果の高い広告です。ぜひ、町指定ごみ袋の有料広告をご利用ください。

1. 町指定ごみ袋の概要

種類	サイズ	包数	色	印字色
大袋	縦80cm×横65cm	1包20枚入	半透明 うす茶色	青
中袋	縦65cm×横55cm			
小袋	縦65cm×横40cm			



2. 広告の規格、広告料など

掲載場所	広告サイズ	作成予定枚数	募集枠数	募集者数	広告料(税込)
大袋（表面下部）	縦16.8cm×横30.8cm	260,000枚	1セット	町内又は町外の1社	町内 305,560円 町外 366,670円
中袋（ // ）	縦14.4cm×横26.4cm	150,000枚			
小袋（ // ）	縦12.0cm×横22.0cm	75,000枚			
合計		485,000枚			

※広告料は大中小袋の各1枠（計3枠分）を1セットにした料金です。

※広告の印字は1色刷りで町が印字するものと同色とします。

3. 広告掲載期間 令和4年6月頃から約1年間

※ただし、各販売店の在庫数に応じて延長することがあります。

◆封筒・ごみ袋への広告申込受付期間：令和4年1月4日（火）から1月17日（月）まで

※予定枚数及び広告料が変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■申込方法⇒『広告掲載申込書』、『団体概要』及び『広告のデザイン（WordやPDF等データ）』を持参か郵送、または電子メール（ajkoho@town.ajigasawa.lg.jp）のいずれかの方法により、下記担当までお申込みください。その他不明な点はお問合せください。

広告掲載申込書および団体概要は町ホームページからダウンロードできます。 申・問総務課 総務班(☎327)

あじバスの年末年始の運行にご注意ください

12月29日(水)～1月3日(月)

- ▶赤石地区・中村地区・鳴沢地区
⇒土・日・祝日の時刻で運行
- ▶本町線・鳴戸線 ⇒ 終日運休

12月30日(木)～1月2日(日)

- ▶市街地巡回線 ⇒ 終日運休



問政策推進課 政策調整班(☎335)

鱈ヶ沢病院(眼科外来)休診情報



都合により、令和4年1月21日(金)の眼科診療は、休診となります。
大変ご不便をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問鱈ヶ沢病院[☎72-3111]

要介護認定者に対する所得税、町・県民税の障害者控除について(税申告用)

障害者手帳などの交付を受けていない65歳以上の方で、要介護の判定を受けていて右の要件にあてはまる場合は、所得税や町・県民税の申告の際に「障害者控除対象者認定書」を添付することで障害者控除が受けられます。

介護保険被保険者証(オレンジ色)の介護度を確認し、ほけん福祉課介護保険班へ申請してください。令和3年12月31日現在の状況で判定し、後日認定書を送付します。

詳しくは、下記までお問合せください。

障害者控除の対象となる要件	障害者の区分	所得控除額	
		所得税	町・県民税
<ul style="list-style-type: none"> ◆要介護概ね1～3の高齢者 ◆要介護認定されており、日常生活自立度Ⅱa～Ⅲbの方 	障害者	27万円	26万円
<ul style="list-style-type: none"> ◆要介護概ね4～5の高齢者 ◆要介護認定されており、日常生活自立度Ⅳ～Ⅴの方 	特別障害者(同居の場合)	40万円(75万円)	30万円(53万円)

問・問ほけん福祉課 介護保険班(☎114・115)

令和4年度認定こども園・保育所新規入所児童募集！ 在園児の継続利用は現況届の提出が必要です！

令和4年4月に認定こども園・保育所への入所を希望するお子さんを募集します。また、在園児の継続利用には、現況届の提出が必要です。

入所に関する詳細は、ほけん福祉課及び町内各施設で配布している案内チラシをご覧ください。

◆申請書類配布場所：ほけん福祉課 子ども家庭班
町内各認定こども園・保育所

◆対象児童：鱈ヶ沢町に住民登録があるお子さん

◆受付期間：1月5日(水)～31日(月)

◆受付場所：新入児 ⇒ ほけん福祉課

継続児 ⇒ 利用中の各施設

町外施設利用児 ⇒ ほけん福祉課



※マイナンバー制度により、新規の申込みの際は、本人確認(番号確認と身元確認)が義務付けられています。ご理解・ご協力をお願いします。

※上記期間終了後も、募集は随時行っています。

【町内認定こども園・保育所一覧】

施設名	施設の種別	バス送迎	通常保育以外の事業	電話番号	所在地
私舞戸保育所	幼保連携型認定こども園	あり	一時預かり・延長保育(19時まで)・子育て支援	72-2277	舞戸町
私たていし愛児園	保育所型認定こども園	あり	一時預かり・学童保育・子育て支援	72-1246	建石町
私つくしの森	保育所型認定こども園	あり	一時預かり・延長保育(19時まで)・病後児保育・祝日保育・子育て支援	72-2704	北浮田町
私みなみ保育園	保育所	あり	一時預かり・祝日保育・子育て支援	79-2530	館前町

問ほけん福祉課 子ども家庭班(☎155)または各認定こども園・保育所

短期水泳教室（冬季）受講生募集

鱒ヶ沢スイミングクラブでは、「短期水泳教室」を下記のとおり実施します。

近年の習い事ランキングで常に上位の水泳!!運動神経の発達・心肺機能を高めるだけでなく、成長期の心身の発達・発育に大きな効果が期待できます。この冬休みを利用して楽しく泳ぎを覚えてみませんか?

◆日時：令和4年1月5日(水)～1月9日(日)の5日間
 1月5日～7日(練習) 16:30～17:30
 1月8日(練習) 16:00～17:00
 1月9日(練習・テスト) 15:00～16:00

◆場所：町室内温水プール

◆対象・募集人数：小学生20名

◆受講料：非会員5,000円、会員4,000円

◆申込先：所定の用紙に記入のうえ、プール窓口またはFAXにてお申込みください

◆申込締切：令和3年12月26日(日)

室内温水プール臨時休館情報

令和4年1月23日(日)は、第32回津軽地区冬季水泳競技大会開催のため、休館します。

☎・☎室内温水プール[☎72-5700/FAX72-5701]

「令和3年度納税作品」入賞作品紹介

町納税貯蓄組合連合会(北川康一会長)では、納税意識の高揚を図ることを目的に、毎年町内の小・中学生を対象とした納税作品の募集を行っています。

今年度は、習字に93作品の応募があり、11月11日から17日までの「税を考える週間」にあわせ、町役場1階町民ホールに全作品を展示しました。

また、作品の中から、青森県納税貯蓄組合連合会が実施した「令和3年度納税作品募集」へ応募したところ、習字の部で西海小1年の佐藤葵さん、鱒ヶ沢中3年の齊藤柊菜さんがそれぞれ奨励賞を受賞しましたので紹介します。



☎総合窓口課 納税班(☎185)

★今月のおすすめ本★

《一般書》「透明な螺旋」

著：東野圭吾／出版社：文藝春秋

シリーズ第十弾。最新長編。

今、明かされる「ガリレオの真実」。

房総沖で男性の銃殺遺体が見つかった。失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が浮上した。警視庁の刑事・草薙は、横須賀の両親のもとで過ごす湯川学を訪ねる。「愛する人を守ることは罪なのか」。ガリレオシリーズ最大の秘密が明かされる。



《児童書》「バイバイばいきんさん てあらいのまき」

作：たかいよしかず／出版社：国土社

外から帰って手洗いをしない子どもを発見したバイキンのキンタロウ。さっそく「分身の術」で仲間を増やし、子どもを病気にします。ところが、ママと一緒に手洗いをし、ついにキンタロウとバイバイすることに…。



おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。

なお、新刊図書は好評につき、貸出中場合があります。

1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願いします。(予約可)

◇開館時間 9:00～18:00

◇休館日 月、火曜日

(図書コーナーのみ第4木曜日もお休みです)

◇返却場所 日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

☎日本海拠点館 図書コーナー[☎72-5555]

ふれあいの場にお邪魔します! 「出張!ミニはまなす学級」のおしらせ

社会教育課では、「出張!ミニはまなす学級」を行っています。「出張!ミニはまなす学級」とは、地域の皆さんが集まっている「ふれあいの場」に社会教育課の職員がお邪魔し、簡単な学習会やその地域の皆さんとお話をするものです。



簡単な脳トレや軽スポーツ、町の歴史や昔話、自然観察などのミニ学習を一緒にやってみませんか。

費用は無料で、少人数でもお伺いします!

日程は調整してからとなりますので、まずは下記担当までご連絡ください。

☎社会教育課 社会教育班(☎365)

手に職をつけてみませんか?

●カイロプラクター ●美容カイロエステティシャン

- ★免疫に関する知識を高めた方
 - ★副業を考えている方
 - ★自分、家族の健康のために
 - ★独立開業したい方
 - ★美容の仕事に興味がある方
- 年齢・性別・経験 不問

今なら五所川原市内で資格がとれます!

コロナ禍を通じて改めて健康や美容に対する意識が高まっているようです。カイロプラクターは世の中が変化しても安定していつまでも続けられる仕事です。

資格取得後は、私たちが全力でバックアップさせていただきます!



★お問い合わせ★
 メディカルカイロオフィス
 エステのカイロ〜ミラクル〜
 舞戸駅前

TEL 090-7328-0403
 検索 090-7328-0403

--- 社会福祉法人 音羽会 ---

〒038-2712 鱒ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 ながだい荘 (入所・通所)

☎0173-72-1122

グループホーム うぐいすの里

☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向外瀬字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前

☎0172-55-5858

天然温泉、全個室：エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン (IHヒータ)付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>

果樹農家の皆さまへ
りんごの改植・園地整備のご案内
 ～果樹経営支援対策事業・果樹未収益期間支援事業～

令和4年度にりんご改植・特認事業（防風網等）を実施したい方は、下記のとおり事業要望の受付を行いますのでお申込みください。

- ◆事業対象者：認定農業者、果樹経営面積が1.0ha以上の農家、果樹経営面積が0.8ha以上のエコファーマー資格所有者、認定新規就農者
 - ◆補助率：定額または定率1／2以内
 - ◆提出書類：申込用紙に事業内容及び面積などを記入し提出してください（特認事業の場合は見積書含む）
 - ◆申込期限：令和4年2月28日（月）
 - ◆受付場所：
つがるにしきた農協 つがる白神統括支店【☎72-2783】
農林水産課 農業経営班
- ※特認事業を実施する園地は果樹共済等に加入している必要があります。

農業機械等導入を検討されている皆さまへ
国の補助事業が活用できます

令和4年度に金融機関からの融資で農業用機械の導入を検討されていて、下記に該当する方は国の補助事業を活用することができます。ご希望の方は提出書類を準備のうえ、下記にお申込みください。

- ◆事業名：持続的経営体支援交付金（旧：強い農業・担い手づくり総合支援交付金）
- ◆助成対象者
人・農地プランに位置付けられた中心経営体等（認定農業者・新規就農者など）で**経営規模の拡大**や農業の6次産業化等に取り組んでいる方
- ◆補助率：事業費の3／10以内（上限300万円）
- ◆対象：事業費が整備内容ごとに50万円以上で、耐用年数がおおむね5年以上20年以下であること
- ◆提出書類：見積書、カタログ
- ◆申込期限：令和4年1月24日（月）

◇留意事項：上記2つはいずれも事業内容等に変更が生じることがあります。また、申込みされても採択されない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

☎・☎農林水産課 農業経営班(☎226)



母子支援センターだより



笑顔になあれ♡

★放課後ルームについて★

町では、放課後ご家庭に保護者のいない児童を対象に学童保育を行っています。

☆西海小学校放課後ルーム

場所：西海小学校

時間：下校後から18時まで

☆舞戸小学校放課後ルーム

場所：ここにこ子ども館（旧鱈ヶ沢幼稚園）

時間：下校後から18時まで

（※別途延長事業あり。19時まで。有料）

※夏休み、冬休み等の長期休業中は、両校合同でここにこ子ども館で実施しています。

時間：7時30分から18時まで

※ご不明な点等ございましたらお問い合わせください。

☎ほけん福祉課 子ども家庭班 母子支援センター(☎156・157) メールアドレス：boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

生と性を考える教室<第4回>

鱈ヶ沢高校（成田弘行校長）の2年生10名を対象に、4回目の「生と性を考える教室」を実施しました。

今回は、理想の家族や自分の人生、妊娠・出産・育児について考えました。生徒からは、子どもを産み育てるためには必要なものがたくさんあることがわかったことや、自分を育ててくれた家族への感謝の気持ちも発表されました。

令和3年度のこの教室は今回が最終回。生徒の皆さんから私たち母子支援センター職員も学ぶことがたくさんありました。

鱈高生の皆さん、ありがとうございました。



《グループワークの様子》

県税納税証明書の交付申請方法

県税納税証明書が必要な方は、次の書類等をご準備ください。

郵送による交付申請もできます。詳細は下記までお問合せください。

◆納税義務者本人（法人の場合は代表者）が交付申請する場合

- ①申請書（県HPからダウンロードしてください）
- ②本人確認ができる書類（運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類）
- ③手数料（1件につき県収入紙紙400円）

◆代理人が交付申請する場合

前記①③のほか、

- ④委任状（申請書「委任に関する事項」欄使用可。納税義務者本人（法人の場合は代表者）が自署したもの。）
- ⑤代理人の本人確認書類（運転免許証、パスポートなど写真付きの公的書類）

青森県HP

(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/010_01nouzei.html)

☎**西北地域県民局 県税部納税管理課**
[☎0173-34-2111]

令和4・5年度国有林モニター募集

東北森林管理局は、国有林野の管理経営に皆さまの声を役立てていくため、モニターを募集しています。

- ◆募集人員：48名程度
- ◆募集期間：令和4年1月31日(月)まで（当日必着）
- ◆任期：令和4年4月1日から2年間
- ◆内容：アンケートへの回答、現地見学会、国有林モニター会議への出席など

※応募資格や応募方法など詳細は東北森林管理局HPをご覧ください。下記へお問い合わせください。

東北森林管理局HP

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>)

☎**東北森林管理局 企画調整課**
[☎018-836-2228]

メール：t_kikaku@maff.go.jp

申告書作成会場のご案内 【五所川原税務署】

五所川原税務署では、下記のとおり申告書作成会場を開設します。

- ◆場所：五所川原税務署2階
- ◆期間：令和4年2月16日(水)～3月15日(火)
(土・日・祝日を除く)
- ◆時間：9：00～17：00
(受付は16：00まで)

※申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は、会場で当日配付しますが、LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です。なお、入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。

便利な電子申告（e-Tax）のご利用を！

電子申告は、スマートフォンなどを利用して、いつでも・どこでも申告することができます。詳細については国税庁HPをご覧ください。

☎**五所川原税務署**[☎0173-34-3136]

生活に関するお悩みはこちらへ あんしん相談窓口あじがさわ

鯉ヶ沢町社会福祉協議会では、生活していくうえで様々な課題を抱える住民の方を支援するための相談を受付けています。

また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。

費用は無料。秘密厳守。

◆メール相談用アドレス
ajisya@r157-dj.com

◆LINE相談はこちらから
アクセスしてください



☎**鯉ヶ沢町社会福祉協議会**
[☎82-1602]

鯉ヶ沢町地域職業相談室のご案内

鯉ヶ沢町地域職業相談室は、ハローワークと鯉ヶ沢町の共同運営施設です。お仕事の内容や応募条件の確認、面接対策や応募書類の書き方など、皆さまのお仕事探しのお手伝いをしています。

また、全国のハローワークで受付した求人票を見ることができ、季節求人も含め随時更新されております。ぜひ、お気軽にご利用ください。

◆利用日：月～金曜日
(土日祝・年末年始除く)

◆時間：9：30～17：00

◆場所：鯉ヶ沢町中央公民館1階
☎**鯉ヶ沢町地域職業相談室**
[☎72-3124]

中高年のための 「再就職支援セミナー」開催

ネクストキャリアセンターあおもりでは、45歳以上の方に特化した内容のセミナーを実施します。参加は無料です。

◆開催日・会場

弘前会場 1月24日(月)
弘前市総合学習センター4階
第4研修室

青森会場 1月25日(火)
リンクモア平安閣市民ホール
会議室(1)

◆定員：各会場先着20名

◆時間：13：30～15：30
希望者個別面談16：00～17：00

◆セミナー内容：採用されるための就職活動のポイント（仕事の探し方・応募書類作成・面接など）

◆申込方法：下記まで電話またはメールでご連絡ください

※当セミナーは雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。

☎**ネクストキャリアセンターあおもり**
[☎017-723-6350]

メール：chuukounen@ims-hirosaki.com

【鯉ヶ沢こども園だより】 Vol.10 ～元園児からの手紙～

先日、当園に1通の封書が届きました。差出人のお名前に心当たりがなく、「何だろう?」と思いながら開封してみると、お手紙と一緒に、卒園記念誌や修了証書、写真などのコピーが入っていました。それは昭和52年度に鯉ヶ沢保育所を卒園した方から送られたものでした。

送り主の方は現在、県内の学校で教員をされており、新聞に掲載された閉園式の記事に、当時の担任だった寺沢キクエ先生の名前を見つけ、こうして手紙をくださったことが書かれていました。

封書には、寺沢先生に宛てたお手紙も同封されていたため早速お届けしたところ、先生も大変懐かしんで感動しておられました。時を越えてつながれた絆に心が温まる出来事でした。



お手紙をくださった方が在籍した
昭和52年のクリスマスお遊戯会
(最後列左端が寺沢キクエ先生)



【SBP研究会活動報告】

◆1億円プロジェクト

昨年9月、一般社団法人「未来の大人応援プロジェクト」代表の岸川政之氏より、『1億円プロジェクト（以下、億プロ）』のお話をいただきました。『億プロ』とは、高校生の力でセレクトギフト開発などの取組を全国規模で企画・運営することで、高校生の成長と地域の活性化を図り、未来を元気にするプロジェクトです。

記念すべき最初の幹事校を鯨ヶ沢高校が務めることになり、今年8月の五所川原立佐武多への出店、全国の高校生との交流会開催を目標に活動しました。

また、地域の特産品を詰めたセレクト



「億プロ」ウェブ会議の様子



表敬訪問の様子



動画編集を学ぶ様子

トギフトの全国版作成を目玉の取組とし、青森県内の高校に協働を呼びかけました。その結果、県内5校のほか、県外からも協力してくれました。セレクトギフトのテーマが「色」と決まり、参加校が各道県の特産品を選ばなか、青森県は「お野菜クレヨン」を選びました。

- 【1億円プロジェクト参加校】
- 北海道留萌高校
 - 青森県立鯨ヶ沢高校
 - 青森県立十和田西高校
 - 青森県立六戸高校
 - 青森県立黒石高校
 - 学校法人館田学園
 - 学校法人下山学園
 - 福島県立ふたば未来学園高校
 - 学校法人信愛学園
 - 愛知県立高浜高校
 - 三重県立相可高校
 - 三重県立南伊勢高校
 - 三重県立飯南高校
 - 熊本県立天草拓心高校
 - 五所川原第一高校
 - 五所川原商業高校
 - 浜松学芸高校
 - 南伊勢校舎

しかし、新型コロナウイルス感染拡大の影響で今年度の立佐武多が中止となり、出店と交流会も中止となつてしましました。とても残念でしたが、来年へとつなげるために今回を「第0回」として、セレクトギフトやパンフレットの製作に向けてウェブ会議を進めました。セレクトギフトのパッケージとパンフレットのデザインは黒石高校情報デザイン科の皆さんに担当してもらい、パンフレットの原稿や動画は各校の生徒が思い思いに作成しました。

◆SBP研究会 鯨ヶ沢町長表敬訪問

11月16日（火）、町役場を訪問し、平田町長へ億プロなど今年度のSBP研究会の活動を報告しました。

【鯨高みらい塾】

鯨高みらい塾は鯨ヶ沢町との連携協定の一環で、鯨ヶ沢高校の魅力アップを目指して情報発信技術を学ぶ活動で

す。講師にウェブ制作会社を経営する河内啓樹さんを迎えて全6回開催し、町の農水産物や観光などをテーマに1年生7名がグループに分かれて動画を作成しました。

動画のテーマ決めから始まり、動画編集の基本的な操作方法や撮影の講義を受けて、動画撮影に臨みました。撮影後は、各グループで撮影した動画を確認し、使用する動画の選定、カット割りやテロップ入れ、音入れなどの編集をしました。

最終日の11月16日（火）には、成果発表会を行い、作成した動画を全校生徒の前で発表しました。

今回学んだ動画作成技術は、今後、様々な活動で活かしていけると思っています。

生徒が作成した動画は、町の公式サイトで配信する予定です。

～鯨ヶ沢高校行事予定～
(1月)

- 1月13日(木) 3学期始業式
- 1月21日(金) 後期生徒大会
- 1月26日(水)～31日(月) 学年末考査(3学年)

青森県立鯨ヶ沢高等学校 [☎72-2106]
HP <http://www.ajigasawa-h.asn.ed.jp/>

あじがさわ港町歴史さんぽ

第6回 北前船が運んだ食文化



今の時代、「北前船なんて昔の話だ」と思う人も多いことでしょう。確かに、北前船が活躍したのは今から100年以上も昔。古い文書や石造物が残っているとやられても、いまいちピンとこないかもしれません。ところが、北前船が現代に残してくれたものは、身近な食生活の中にも意外と多いのです。

例えば昆布。和食の基本である昆布出汁は、北前船が北海道から大阪へ大量の昆布を運んだことにより関西で発達したとされています。さらに北前船が立ち寄った日本海沿岸の各地には、ニシンやアナゴの昆布巻きのような料理が生まれ、とろろ昆布や佃煮などの加工品が広まりました。ちなみに私が以前住んでいた富山県では、昆布巻き

かまぼこが酒の肴の定番だったのを覚えています。

逆に、北前船によって京都や大阪から運ばれてきたという食文化もあります。今回の歴史さんぽでは、鱈ヶ沢に残る北前船ゆかりの食文化を探ってみることにしましょう。

■鯨餅

「鯨餅」といえば、わが町を代表する名物菓子。そのルーツは九州の長崎とも言われ、江戸時代には京菓子として有名でした。当時は、鯨の黒い皮と白い脂肪層を見たとて2層の餅だったそうです。その後、北前船によって日本海まわりで各地の港々に製法が広がり、津軽藩の海の玄関口であった鱈ヶ沢にも伝えられてきました。



富山の昆布巻きかまぼこ
富山の一帯あたりの昆布消費額は全国トップクラスで昆布を使った郷土料理も多い



浅虫には現在2軒の鯨餅屋がある

鱈ヶ沢では、うるち米に餅米の粉、小豆と砂糖を混ぜて蒸しあげた小豆色1色の鯨餅が今に受けつがれています（昔は生姜のしほり汁も入れたという）。かつて町には5、6軒の鯨餅屋があったそうですが、現在は村上屋だけが伝統の味を守り続けています。

一方、鱈ヶ沢から広まった鯨餅もあります。青森市浅虫の永井久慈良餅店は明治40年（1907）創業。初代の永井吉兵衛は、もともと鱈ヶ沢の船問屋で、浅虫で最初に鯨餅を売り始めました。この時、吉兵衛は鱈ヶ沢に伝わる「鯨餅」の名称を「久慈良餅」に変え、さらにクルミをのせるなど独自の工夫をして売り出したそうです。

■浪花煎餅

もう一つ、北前船によって伝えられた鱈ヶ沢のお菓子は「浪花煎餅」があります。「浪花」とは大阪の古い地名のこと。砂糖をすり蜜にして手間ひまかけて塗りつけた純白の煎餅で、江戸



現在の浪花煎餅
昔の煎餅は、今より大きく砂糖と生姜の甘みも強いものだったという

時代、大阪から鱈ヶ沢に移ってきた伊東屋が始めたと言います。このため、昔は「イトセンベイ（伊東煎餅）」とも呼ばれていたそうです。

もちろん当時の砂糖は貴重な移入品であり、津軽藩では、藩の御用菓子店だった「大阪屋」（弘前市本町）だけに、砂糖の取引が許されていました。大阪屋の初代・福井三郎右衛門はもと豊臣家の家臣で、大阪方の残党として弘前に移り住んだ人物。鱈ヶ沢の伊東屋とは同じ大阪出身であったことから、港で積み下ろしされる砂糖の特権を与えていたことが、浪花煎餅の誕生につながったと考えられています。

浪花煎餅はその後、伊東屋の流れをくむ本町一丁目の安田家が受けつぎ、さらに現在は銘菓の山ざきで作られています。

今も昔も、ふるさとの食にまつわる話は人を和ませます。かつて北前船が運んだ食文化は、これからも世代を超えて人々の心をつなぎとめていくことでしょう。

（町学芸員 中田）

津軽の中の鯺ヶ沢

第19回

九浦制度の成立・展開と鯺ヶ沢④

今回は鯺ヶ沢町の支配体制が整っていく過程について見ていきます。

江戸時代の町は、町奉行という役職に就いた武士が統括支配していました。時代劇『遠山の金さん』で有名な遠山景元も、江戸の北町奉行や南町奉行を務めていました。弘前藩では、寛文元年（1661）ころから「町奉行」という文言が見られるようになり、町奉行の支配体制が形成されました。

それでは、町奉行以前はどのような支配がなされたのでしょうか。まずは、同じ「両浜」の青森町について見たいと思います。青森町については、『新青森市史 通史編第二巻 近世』（青森市 2012年）を参考にしています。青森町は、寛永3年（1626）に「外浜中奉行」に任じられた家臣の森山弥七郎により建設されました。このとき、本町・浜町・米町（現青森市本町2～5丁目あたり）は、町人地として築かれて「町頭」が支配しました。また、善知鳥町（現青森市安方あたり）や蜷貝町（現青森市青柳や堤町あたり）などには漁師が住んでおり、そこらは「漁師町派頭」（のち漁師頭）が支配しました。

つまり、町人を支配する町頭と、百姓である漁師を支配する漁師頭による

二元的な支配がなされていたのです。

一方、鯺ヶ沢町はどうだったかというところ、この時期の町頭や漁師頭に関する資料がなく、よくわかりません。しかし、明暦2年（1656）12月に、新町に地子銀の徴収を命じた際、新町が「代官支配」であると書かれていることや、万治2年（1659）に、竹森弥太夫・久保田理左衛門が郡奉行を務めていたという記述（『鯺ヶ沢町史 第一巻』P340）、そして「慶安の絵図」に漁師町の記載があることから、青森同様に町頭と漁師頭による二元的支配がなされていたと考えられます。

青森や鯺ヶ沢で漁師頭が強い支配権を持っていたのは、中世から続く日本海交易に漁師が深く関わっており、藩が彼らを掌握して支配下に置くことで、交易独占をねらったのではないかと考えられます。

（青森工業高校 蔦谷大輔）



慶安の鯺ヶ沢絵図より「漁師町」部分（『ふるさとあじがさわ』p37より転載）

写真でふりかえる

わが町・あの日・あの時 75

～築港工事の始まり～



鯺ヶ沢漁港の近代化は、昭和7年（1932）9月に始まった築港工事によって幕を開けたといえます。工事は、天童山を切り崩した土砂で湾内を埋め立て、岸壁や防波堤を築くという大規模なもの。写真は、当時、人力で行われていた工事の様子です。8年の歳月と巨費を投じ、延べ20万人の人手を動員した鯺ヶ沢町始まって以来の一大プロジェクトでした。新年、令和4年（2022）は、築港工事の開始から90周年を迎えます。（町学芸員 中田）



町観光協会提供

神の木
遊山道の植物図鑑 53
コシアブラ

山地や林の中に生える落葉高木で、高さ16m位、幹の直径60cm位に達し、まっすぐに立つ。肌は灰褐色。

夏に開花し、散形花序は長い柄があって、枝先に集まってつき、複散形に見える。花は小形で多数あり、薄い黄褐色である。

日本名は「漉し油」の意味で、昔この木から樹脂液を採り、漉して塗料に使ったことによる。方言は甚だ多い（ゴンゼツ・アブラギ・イモギ・イドチイヌボウ・コセブラ等）。

タラノキやウコギの仲間、新芽は食べられる。

解説：千田寿衛（町文化財審議会会長）

年末年始期間の公共施設（指定管理施設含む） 及び医療機関の休業日のお知らせ

年末年始期間（令和3年12月29日～令和4年1月3日）の公共施設等は、下記のとおり休業となります。
町民の皆さまにはご理解とご協力をよろしくお願いします。

◆公共施設（指定管理施設含む）

町役場 [☎72-2111]	12月29日(水)～1月3日(月)
室内温水プール [☎72-5700]	12月29日(水)～1月3日(月) ※12月27日～28日、1月4日は、 通常の休館日
中央公民館 地区公民館	12月29日(水)～1月3日(月)
日本海拠点館 (図書コーナー含む) [☎72-5555]	12月29日(水)～1月3日(月) ※12月27日～28日、1月4日は、 通常の休館日
斎場	12月31日(金)～1月2日(日) ※ペットの火葬は 12/29(水)～1/3(月)の期間不可
海の駅わんど [☎72-6661]	12月31日(金)午後3時～1月3日(月) ※1/4(月)から通常営業

◆ごみ収集

【収集業務】12月31日(金)～1月3日(月)

各町内のごみ集積所はきれいに利用しましょう。ごみ袋はきちんと縛り、風に飛ばされたり、カラス等に荒らされたりしないよう工夫し、近所迷惑にならないようにしましょう。

1月4日(火)から通常どおりごみ収集業務が行われますが、開始後の1週間はごみが大量に出ます。ごみ集積所の大きさ等を考慮し、小分けに出すようご協力をお願いします。

新年も3つの「きる」で生ごみを減らそう！

- ・食材は使い「きる」
- ・料理は食べ「きる」
- ・生ごみは水気を「きる」



☎総合窓口課 生活衛生班(☎161・164)

◆エコクリーンアフィ（晴山）

【自己搬入】12月31日(金)～1月3日(月)

1月4日(火)からは通常どおり自己搬入を受付けます。

☎エコクリーンアフィ[☎76-3700]

◆町内医療機関

町内医療機関の年末年始（12月29日～1月3日）の診療日は以下のとおりです。

なお、医療機関に電話する場合は、各医療機関の診療時間内をお願いします。

（※鯉ヶ沢病院は救急診療のみ受け付けます）

医療機関名	29日(水)	30日(木)	31日(金)	1日(土)	2日(日)	3日(月)	電話番号
鯉ヶ沢病院	—	—	—	—	—	—	72-3111
越前医院	午前 7:00～11:30 午後休診	—	—	—	—	—	72-5151
あじがさわ クリニック	午前 8:00～12:00 午後休診	—	—	—	—	午前 9:00～12:00 救急診療のみ	72-5200
七ツ石内科	通常診療	—	—	—	—	—	72-2879

医療機関にかかる時のお願い

- ・複数の医療機関を受診することにより新型コロナウイルス感染症などの感染が拡大した事例がありますので、複数受診することはお控えください。
- ・医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手指消毒や手洗い、咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖やひじの内側を使って、口や鼻を押さえる）の徹底をお願いします。

☎ほけん福祉課 健康推進班(☎144～147)

1月31日(月)は

【第7期】国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の納期限となっています。
納め忘れのないようお願いします。口座振替で納付いただいている方は、納期限までに口座残高の確認をお願いします。

【法テラス鰯ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鰯ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鰯ヶ沢町総合保健福祉センター内
 - ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
 - ◆電話番号 050-3383-8369
 - ◆業務
 - ①法律相談（面談による相談。事前予約制。）
 - ・有料での法律相談
 - ・無料法律相談（収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。）
 - ※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気で外出ができない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鰯ヶ沢法律事務所までお電話ください。
 - ②事件の受任
訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など
- ～鰯ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～
 弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください！！
 お待ちしております(∩∩)／

法テラス鰯ヶ沢通信 Vol.74

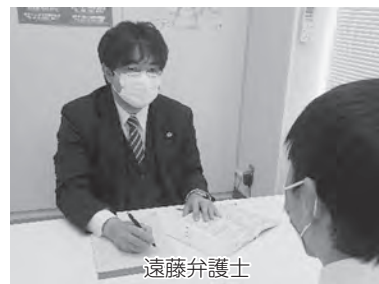
年末年始

年末も間近となってまいりました。法テラス鰯ヶ沢でも12月29日から1月3日には年末年始休業でお休みをいただきます。

今年は昨年に引き続き、新型コロナウイルスへの対応で大変な1年となってしまいましたが、来年こそはお祭りや旅行もできるような良い年になるよう、初詣でお願いしてきたいと思います。

来年も法テラス鰯ヶ沢をよろしく願っています。

弁護士 えんどう ひろし 遠藤 弘士



遠藤弁護士

今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

～お悔やみ申し上げます～
(11月16日～12月15日届出分)

兼平 義則 (73歳)	みどり団地
内山 シヅエ (93歳)	姥袋
川野 みちえ (95歳)	本町二丁目
森 イナ (91歳)	長平町
原 幸四郎 (88歳)	小夜
山下 博文 (78歳)	金沢
桑村 君江 (71歳)	牛島
長谷川 きさ (84歳)	南浮田町
木津 ツギ (85歳)	大和田
山下 守夫 (73歳)	建石町
寺沢 重成 (84歳)	赤石
熊澤 禮三 (79歳)	米町
木村 やゑ (95歳)	鳴沢駅前
太田 きわ (103歳)	種里町
佐藤 てつ (91歳)	小夜
村上 四郎 (92歳)	小夜
川村 アサヨ (91歳)	湯舟町

～こんにはは！赤ちゃん～
(11月16日～12月15日届出分)



鰯ヶ沢町の人口
(令和3年11月末現在)

▼男	4,327人	(4,331)	(- 4)
▼女	4,925人	(4,944)	(-19)
▼計	9,252人	(9,275)	(-23)
▼世帯数	4,467	(4,471)	(- 4)

※カッコ内は先月との比較

鰯ヶ沢町の交通事故発生状況
(令和3年11月末現在)

▼発生件数	8件	(- 1)
▼死者数	0人	(- 1)
▼傷者数	9人	(± 0)

<※カッコ内は前年との比較>

《お問合せ》鰯ヶ沢警察署交通課

(☎72-2151)



発行・編集
 鱒ヶ沢町政策推進課 TEL 0737-71-2121 FAX 0737-71-3374



中村川付近のイルミネーション



JR鱒ヶ沢駅付近のイルミネーション

町では、町民の皆さまの笑顔と町のにぎわいを取り戻すため「イルミネーションで笑顔になろう！2021」と題し、JR鱒ヶ沢駅前及び中村川の付近をイルミネーションでライトアップしています。

また、今年度は「イルミネーションでつながろうプロジェクト」を同時開催しています。これは、町商工会が飲食店や小売店に参加を募り、25店舗の店頭をイルミネーションで照らし出すことで、さらに町を盛り上げようという取組です。

イルミネーションは1月31日まで毎日午後4時半から午後9時まで点灯しています。

きらびやかなイルミネーションで、厳しい冬を乗り切りましょう。



イルミネーションで
 町に笑顔とにぎわいを！

「イルミネーションでつながろうプロジェクト」参加店舗



2022年版 青森県民手帳 鱒ヶ沢町版を販売中です!!

町では、青森県民手帳鱒ヶ沢町版を販売しています。

表紙には津軽藩始祖である大浦光信公の家紋がプリントされています。カラーは、左からりんごレッド、雪にんじんオレンジ、寒ほうれんそうグリーン、スチューベンパープル、カシスブラックです。ぜひお買い求めください。

【価格】600円(税込)

【販売場所】菊谷書店、海の駅わんど内シーポップ、鱒ヶ沢町観光案内所

※鱒ヶ沢町版は数量限定販売です。売り切れの際はご了承ください。

問政策推進課 政策調整班(内335)